



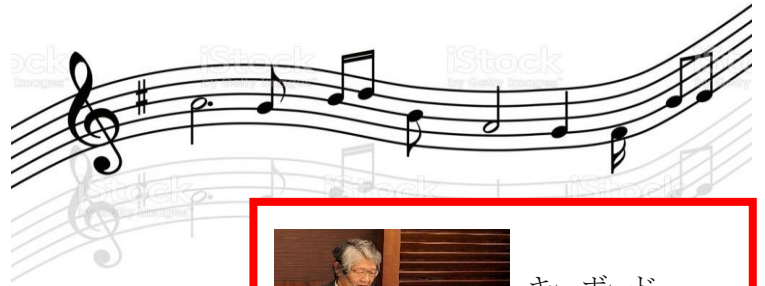
会員数 27人

つながり

6月卓話 「みんなで歌おう昭和の歌」



真鍋さん“銀恋”はデュエットだよ～



忘れられないの♪
帽子があつたら…今陽子！



いい湯だな～ハ・ハ・ハン



キーボード
久保一郎



ドラムス 上野 豊

やっぱり生バンドはいい！
昭和にさかのぼり



何の歌？ 吉田信雄さんの手をご覧ください
甘噛みを希望します♡



熱唱中「おまえに」
「津軽海峡冬景色」



顔の出していない会員さんへ

他にも映ってはいたけれど楽譜
でお顔が隠れていたり、ピンとが
合わず…

ごめんなさい(編集担当)



「りんごの歌」は戦後最初の
ヒット映画。月給 200 円時代

6月例会報告

出席は23人、会員動向の中で松本会員が1週間の予定で入院、この日予定されていたショートスピーチも松本会員の担当だったが、やむを得ず見送りになったことが報告された。お試し入会者の紹介の後、お誕生会は近藤弘子会員一人が対象で「残り少なくなった60代を楽しみたい」と抱負を述べた。

卓話は「みんなで歌おう昭和の歌」のタイトルで音楽講師久保一郎さん、弟さんの上野豊さんがキーボードとドラムを演奏。各テーブル毎に「高校3年生」や「津軽海峡冬景色」など昭和の歌謡曲を生バンドで熱唱。例会委員会の大石委員長が「次はこの歌のイントロ部分を歌ってください」と次々と指名、むちゃぶりの進行にも、さすがベテランぞろいの会員たちは、ものおじすることなくマイクを手に熱唱、音痴の私は逃げるのに必死でした。その後、役員選考委員会の中山委員長が選考結果を報告、7月の総会で議案の一つとして上程することになった。

また、会費未納者が数名いることから、早期納入を呼び掛けた(安高)

☆例会委員会

7月4日 13名出席

湖月堂にて午後5時30分から開催した。主要議題である卓話の件を確認して、当委員会として最後の9月卓話の内容及び候補者の検討をして、講師を決定した。例会受付の確認の後、暑気払いのプログラムの内容と担当者を決めタイムスケジュールを協議決定した。

今回が現例会委員会のメンバーと体制の最後の委員会であったが、この1年間各委員の協力のもと無事に担当責務を果たせたことを感謝して閉会した。(大石)

委員会報告

☆交流委員会

6月13日 11名出席

17時30分から湖月堂で開催。最後の交流委員会とあって、私より会員の皆様に心からの謝意を述べる。重ねて白野江植物園・部埼灯台見学成功と立役者の松本忠・古賀えみ子両会員のご尽力にも感謝感謝の弁。

無事委員長を卒業できたことは、誠に嬉しい極みでありほっとした感あり。が、最後と思ってたら委員会がもう1回あるとのことで、特段テーマもないので、次回は小倉ステーションホテルにて皆で楽しく飲み会をやる予定である。

7月11日 13名出席

17時30分から湖月堂において開催。前回同様、会員の皆様に心より謝意を述べた。新生交流委員会が発足し、会員増強に軸足を置いた活動と会員親睦を中心に心がけて参りました。今後は伝統を大切にしつつも、時代への適応力・多様性に挑戦しなければ、数年後は厳しい状況だと認識しています。

昨年に続き千羽鶴贈呈の準備は、8月7日に文学サロンで14時から行います。贈呈式は8月8日の予定ですので奮ってご参加下さい。

副委員長をはじめ委員の方々の協力を得て、和やかな雰囲気の中で運営ができ、委員同士の友情も培われたことと思います。感謝感謝です。(近藤哲雄)

☆広報委員会

7月7日 9名出席

通常より早い12時からホテルテトラ北九州で、「Link24号」の編集委員3名を迎えて開催。先ず「つながり8月号」編集会議を行い、原稿出筆者や写真担当者の確認を行った。

また、6月の委員会において決まっていた、これまでの「ミニ随筆」を「随筆」として、7月号から掲載することについて、様々な意見が出されたため、来月も継続検討することとした。

「Link24号」編集委員として新しい3名と広報委員6名で構成された編集委員会が発足。6月例会での随想・作品等提出のアンケート結果、一部の会員を除いての協力を得たことを報告した。続いて、表紙写真と色校を多数決で決定し、内容やページ立て等も話し合った。

さて、どのような会報が出来上がるか、皆さんお楽しみに！(内藤)

みやこプロバスクラブ例会に参加して

6月8日12時から行橋商工会議所において開催された「第279回(6月)みやこプロバスクラブ例会」



に参加した。このクラブは北部九州プロバス協議会の一員であり、全国で47番目創立の北九州より少し先輩格のクラブに、全日本プロバス協議会元会長という立場で例会講師として招聘された。演題は「私の健康(含:趣味)」でおこがましい話であるが、現在までの生きざまを話した。みやこクラブも例外ではなく、会員15名と会員減少、高齢化を抱えながら、少数精鋭の運営を余儀なくされて

いるが、来年3月の25周年記念事業の実行委員長、会場の決定など着々と会の運営がなされている様に触れ、私たちも続かねばという思いで帰路についた。(古賀靖子)

同好会活動

🎧 歴史文学講座 🎧

火野葦平資料の会会長の坂口博先生を講師に迎え、3回目の講座を6月27日午前10時から松本清張記念館で開催、准会員3名を含め9名の参加でした。

今回のテーマは「花と龍」の世界(下)『若松港と吉田磯吉』でした。大親分吉田磯吉は、川筋者の典型人物の一人でした。洞海湾周辺は三菱系が多く(三菱化成、旭硝子など)、八幡製鉄への資本参加もした。

北九州市の初代市長吉田法晴さんのお話も興味深く聞かせて頂きました。(安河内)

♪ 歌をうたう会 ♪

6月23日、西小倉市民センターに7名の参加で「暑気払い」での演奏に向けての練習でした。「冬景色」「われは海の子」「荒城の月」の3曲を、曲想がより伝わるようにと無伴奏で歌うことに…。

先生から「音程が多少下がっても、みんな一緒に下がれば大丈夫」と励まされ、「我は海の子」はリズムの取り方は指導により、俄然曲が生き生きとすることを感じながら、気持ちよく歌いました。練習している3曲のうち2曲を選ぶ予定が「せっかく練習するのだから、3曲歌いましょう」と意欲満々!!な私たち。暑さに負けず練習します。

(近藤弘子)

🍷 ワインを楽しむ会 🍷

137回の「ワインを楽しむ会」を6月25日18時から、小倉北区のブラスリーリップで開催。8名の参加で2月以来の開催である。この会発足以来、ワインの選定から解説までを、専門家向けの内容で指導頂いていた講師の山下博会員(海外生活が長期)が、テニス練習中の怪我のため4月は中止としましたがまだ療養中で、6月はリップのマスターに講師役をお願いしました。流石マスターは、いま海外でも人気の生海鮮料理(特に寿司)に合う白ワインを選定され、3種のフランスワインと適合する料理を楽しみました。久しぶりで話も一段と弾み名残を惜しみながら、帰路につきました。

(古賀靖子)

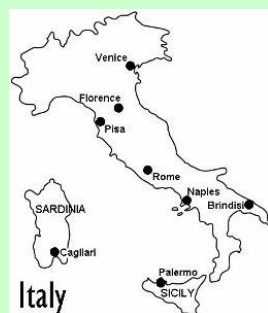
🍴 食 美 会

7月5日12時30分から小倉北区紺屋町の「万両」で、10名の参加者で開催しました。店内はカウンターのほか個室もあり、30席ほどの店です。私たちは「上にぎり寿司ランチコース」(にぎり寿司に茶碗蒸しとあら汁つき)をいただきました。吉田さんの乾杯で会は始まりました。新鮮なネタのにぎりがタイミングよく次々に出て、お酒も入り、みんなご機嫌で話も弾んでいました。上質なネタとリーズナブルな値段で、今回も心身ともに満たされて幸福な時間を過しました。(藤原)

旅は往々にして楽しいもの。ましてや海外となると期待と相まって、不安も不都合も忘れ去ってしまう。しかし“サンレモ音楽祭”が華やかになりし頃、その町で遭遇した事件は今も苦く心に残っている。

私は只々憧れのシトロエンに乗せてもらおうと聞いて浮かれ切っていた。国土が日本より狭く、貧富の差が大きい国イタリアでは裕福な人は独車・仏車・アメ車・HONDA 等に乗るが、市民たちはあのチンクエチントなどの軽車両、しかも路上駐車があたりまえ国でのフランス車はやはりうれしい。しかし、後部座席に 3 人のると?! 狭い。海外では事故・事件だけでなく、内容によれば国外退去ものである。不安を抱いていると「佐世子は子どもサイズだから OK 後ろから見えないように屈んでいて」と言われ、ウソ〜っと思う間もなく警察に止められた。同乗者たちは「罰金は取られるよなあ…」とやや知らん顔。

イタリアの警察は刑事・交通・都市警察・憲兵(公安警察担当)と 14 種類以上ある。我々を止めたのは憲兵であった。その憲兵と揉めにもめている最中、友人の 1 人がズボンの後ろポケットから [手帖]を出して見せると憲兵たちは両手を広げ、かたを窄めながら去っていった。彼は「気にしないで」と言っていたけれど、憲兵を散し、違反をナシにした黒革の手帖ならぬものは…[ファシスト党员手帖]であった。



宗教や政治で人を差別してはいけないことは重々承知しているが、戦後 50 年近くたっても、まだ戦争が終わっていない人がある。それが通用する世界がまだある。しばらくは人間不信に陥ってしまった。結婚も宗教と政治と価値観の違いはタブーと言われるが友人関係も同じではないかと思っている。

6 月のお誕生

おめでとうございます(敬称略)

近藤 弘子 (14 日)



ありがとう BOX メッセージ 6 月分 (五十音順、敬称略)

- ★(植田) ★感謝(遠藤) ★楽しく元気に夏を乗り切りましょう(大石) ★久しぶりに歌いました(大川) ★さくらの表紙に恥ずかしながらのりました(神田) ★さくら発行ありがとうございます(古賀えみ子) ★会員全員で楽しいクラブに建て直しましょう(古賀靖子) ★昭和の歌の時代背景を懐かしく思い出しました(近藤哲生・近藤弘子) ★私事の文化祭が無事に終わりほっとしました(柴村) ★久しぶりに大きな声を出して歌いました(住吉) ★健康第一(中山) ★熱中症に気をつけましょう(橋本) ★久しぶり歌って、たのしかったです(洞) ★感謝(松永) ★(眞鍋) ★一度行きたかった部埼灯台に行けました(安高) ★梅雨も中休みか農家は雨がほしい時だ(吉田信雄)

収支報告	5 月末残高	145,712 円
	6 月分収入(例会)	9,000 円
	白野江バスハイク残金	2,850 円
	6 月末残高	157,562 円